

インラインフェスティバル インラインアルペン(個人)競技規則

インラインアルペン競技規則		規則
競技	第1条	1) スラロームの競技を行う。 2) 2本の合計タイムで順位を競う。
クラス	第2条	1) ジュニア、ルーキー、エリート女子、エリート学生、エリート男子(社会人)とする。 2) ジュニアは、小学生以下の男女混合とする。 3) ルーキーは、インライン経験2年未満の学生、社会人、男女混合とする。 4) エリート女子は、中学生以上とする。 5) エリート学生は、中学生以上の男子学生とする。 6) エリート男子(社会人)は、男性社会人とする。
開会式及び選手会	第3条	開会式を選手会と兼ねて行い、競技規則の最終決定を行うものとする。
ドロウ	第4条	選手のゼッケン番号は実行委員会による抽選で決定する。
スタート順	第5条	1) 1本目は、エリート女子、エリート学生、エリート男子(社会人)、ジュニア、ルーキーの 카테고리順に、プログラム記載のスタートリストに沿ってスタートする。 2) 2本目は、ジュニア、ルーキー、エリート女子、エリート学生、エリート男子(社会人)の 카테고리順に、クラスごとによるリバーススタート(1本目のタイムが遅い方から)となる。
スタート	第6条	1) 選手はスタート係による出発点呼を受けなければならない。出発合図によって、選手はすみやかにスタートしなければならない。 2) スタート審判が止むを得ない遅刻と判断した場合、競技委員長に報告し、その遅刻を許してもよい。例えば、個人の用具の故障、もしくは天候の急変等による不可抗力によるものとする。 3) ジュニア、ルーキーのクラスはスタート台を使用しないスタート位置からのスタートとなる。 4) エリート女子、エリート学生、エリート男子(社会人)はスタート台を使用する。 5) ストックをスタートバーの前に置き、スタートバーの下にある「スタートライン」をどちらかのスケートで踏み、静止の状態から一連の動きでスタートバーを切ってスタートする。その時に、ストックでバーを切らないように注意することと、ダブルストックをしないようにすること。
順位	第7条	1) クラス別に、合計タイムが早い順に順位をつける。 2) 同タイムの場合は、同順位とする。
途中棄権	第8条	途中棄権の場合はその意思表示を速やかに行い、コース外に出るものとする。その場合、ゴールラインは切らないこととする。
抗議	第9条	1) 抗議を行う場合は、ゴールラインを切らずに競技委員長に対して行う。 2) 抗議は、全競技終了後10分以内に行う。
競技延期・中止等	第10条	1) 天候等不可抗力による大会延期又は中止等の決定は、競技委員長がこれを行う。 2) その他予期せぬ事項に関しては、競技委員長の判断による。
表彰	第11条	クラス別に6位までの表彰を行う。